

泉南走ろう会

連絡先 泉南スポーツ社
0724(83)4653

” 快走人類 クロスカントリー (断効競走) を行う

会長 遠健三

クロスカントリーとは一口に言っていて、快走とも言われるが、要するに原野や砂丘、田舎道などの下整地を一定の時間なり距離を定めた上で、持続して走るとも言われており、特に野原や山の尾根、丘陵地帯が適当にある場所は理想的。これにヒタリな場所、それは紀泉アルプス丁R六十谷駅より墓の谷、雲山峰を越え、山中溪、そして新泉公民館へのコースです。キロ数三千キロはあるでしょう。これを走って見ようと、栗野原さん、細井さん、井上さんが言い出し、実施する事とした。会員の皆様に案内状差し上げる向もなく、残念に思うと同時に連絡不充分が悪かったと思ひます。悪しからず、このクロスカントリーは、私が言ひ出したものでなく、会員の皆様の声で私は大変うれしく思ひます。私が言ひ出すと例の根性「闘魂」ライオンになってしまいますが、そこで私がその話が出た時、只ニタニタしており

ました。それより走った後の会費割です。焼肉パーティに興味があつた。さて当日、五月三十一日(日)は雨、中止かと思つていたが、あじにく上天庭と来た。午前九時に新泉駅に集合。三分に栗原、六十谷駅よりサレ歩いて、アノを行ひ、スタートする。前回の墓の谷でランニングより皆が調子が良い。三分合程で墓の谷に着き、それより、山道のより坂となる。皆がどうするか、ハイキングのように歩くであろうと思つていたが、なんのく、皆が走り出す。特に細井さんが快調であつた。

まだしても栗野原さん、井上さんが快調でぐんぐんペースを上げる。私はこのコースは何度も歩いて、ペース配合を考へて山中溪より新泉までの距離に重点を置く。そんなことを考へて、いまに皆に通れる。しかし、大丈夫だ。まだまだ先がある。そこで汗をかく。それが私、忘れる。そのまま皆の後を追ひ、やがて、眼鏡を採しにもどる。眼鏡はあつたが、途中の青少年の広場までに約十分遅れ、皆のペースリズムをこわした。また一緒になり、走り雲山峰に着く。そこで塩ビールの給水をする。気温は二十九度から三十一度位まで上がる。天気予報で報じられていたが、その通りとなり、暑く、上半身裸となり山道を駆けける。今日は日曜日のこととて、ハイキングの人達と山道ですれ違ふのが短パン、裸、魚

様なる姿に皆が驚いている。下り坂も調

子よく飛ばして山中溪に出る。これより新泉に向うが暑いく。そこで今回はこれまでとし、和泉島取駅より電車に乗新泉に着く。その日は異状気象で音として気象台始まって以来の暑さの事であつた。それにしてもこのコース根生でもなく、ライオンでもなく走り抜けたという事はクロスカントリーが楽しかった。後の焼肉が非常によくあつた。またの機会を見て、このコースを走りますのでその時は会員の皆様多数参加して下さい。



お知らせ

一、例会日 六月五日午前九時 新泉公民館
二、コース 当日皆と相談して決める
三、神鍋高原マラソンについて

一、八月三十日(日)に行われ、申込期限は七月十五日までです。遅れなうに、只、泉南走ろう会では参加は恒例となりました。手度一泊、皆様と顔を合は、最のトレーニング等の話しをしてゆくりとした日を持ちたく思ひますので多数参加して下さい。

ハ、甲申の用紙コピーを配布しようと思ひました。が甲申書と八がキによる受付票が入りますのでコピー配布が出来ません。走ろう会事務局(泉南スポーツ)で取寄せますので甲申書の無い方は早めに事務局へ申し出て下さい。参加方法は後日連絡します。